

「利益第1主義」から解き放されて

北茨城平和の会 藤田 稜威雄
大津港駅にて38年ぶりのピラ配り（九条の会・百里基地問題）。会社労組ピラ配り以来でした。嬉しいことに約7割の通勤・通学者の人たちがピラを受け取ってくれました。会社現役時代は利益目標達成第一で、世界も社会も全く眼中に無い状況でしたが、それでも憲法改悪、靖国参拝問題は危ういとは感じてました。

会社を卒業してからは、疑問だらけの明治以降の日本史について遅ればせながら本を読みました。

(1) ナチス台頭時代のドイツ牧師：マルティン・ニーメラーの詩

ナチスが共産主義者を襲ったとき、わたしはすこし不安だった。

けれどもわたしは共産主義者でなかったのにもしなかった。

それからナチスは社会主義者を攻撃した。わたしの不安は前より強くなった。

けれどもわたしは社会主義者でなかった。だから何もなかった。

それからナチスは教会を攻撃した。わたしはほかならぬ教会の人間だった。

だからわたしは何かした。しかし、そのときにはすでに手遅れになっていた。

(2) アメリカ映画：ジョン・ウエイン主演「駅馬車」の日 本公開がなんと昭和15年

・昭和13年 国家総動員法

・昭和14年 第2次世界大戦勃発・大政翼賛会

・昭和15年 アメリカ映画「駅馬車」日本公開

・昭和16年 真珠湾攻撃 日米開戦

知らぬまに、気がついたら戦争、まさかそんな馬鹿なことが。

ヨーロッパの大学では哲学・歴史は必須科目とか、日本は私の生まれた昭和18年は 学徒出陣 山本五十六戦死 アッツ島玉砕 学校で教わった記憶なし。

中国・韓国・東南アジア諸国に対し日本が何をしたのか。歴史を正しく理解することが平和の大切さ、九条を守る大切さに繋がるのでは。

安倍内閣スタート、手遅れにならぬよう何かやりたくて「平和の会」に入会しました。

地元で市民権を得て、楽しく気楽にできればいいですね。よろしく。

秋の取り組み第1弾

駅頭・地域宣伝行動 報告

その1

北茨城平和の会 鈴木 孝夫

今朝は、磯原駅で、F15と九条の会のチラシをセットして配布しました。南中郷駅でもやってたはず。あしたは大津港を予定しています。

磯原駅では、6時～7時ごろで、上りの列車が3本。せいぜい捌けても200枚くらいだろうとみていましたが、用意した300枚が足りなくなっていました。

女子高生の一団が歩いてきて、一人が受け取ってくれたんだけど、それを同じグループの一人が、「なにもらっただんよ。キモいよ」とか言ってるのが聞こえてきました。

ベンチに座ってじっくり読んでくれていた女性が、裏面の最後の最後に出ていた「阿部総理」の字はまちがいだと立ち去りぎわに指摘してくれました。

その2 受け取りが違う高校生

常陸太田平和の会 鈴木 正彦

10月3、4日の2日間、JR常陸太田駅で7時代と8時代の乗客に（10/4は谷河原駅でも）「米軍機来るな」のピラを延べ7人で170枚配布しました。

当市には3つの高等学校がありますが、学校によって生徒のピラの受け取りが全然違うのに、驚きました。

受け取りの良かった学生の学校は、先日、生徒会が中心となり「日立電鉄線の廃止決定」を見直し何とか存続させようと、県や市、地域に働きかけた学校の生徒、「社会運動を経験したか否かのちがいはないかな？」と話し合いました。残りのピラは地域配布。

その3 今 入っている情報

高萩駅－300枚。

東海駅－4人で650枚

勝田駅－7人で1000枚

岩間駅－3人で300枚

笠間駅－2人で200枚

神立駅－300枚

その4 一枚のチラシが改憲の山を動かす

内原・友部平和の会 伊達 郷右衛門

久々に飯村さんとふたりで駅頭に立ってチラシを配った。田舎の駅ではチラシ配布は珍しく都会の駅と違って受け取って貰える確率が高い。「おはようございます。チラシ読んでください」と渡す。何故か声が大きい方が受け取ってくれる率も高い。また、「お早ようございます」と返事をしてくれる人がいると、これ又うれしい。以前には受け取ってくれる高校生はせいぜい2～3割程度だったが今回は7～8割方受け取ってくれた。高校生も政治や平和についての感心が高まっているのが実感できる。

内原の駅は配っている所からホームが見えるようになっている。受け取った高校生や勤め人の人たちが、列車待ちしている間、ほとんどの人が「見て・読んでいるではないか」。二人で配って150枚程度のチラシ。チラシを見て何かを感じ・何かを考えてくれている。こんな嬉しいことはない。ひとり一人に私たちの考えを伝える草の根運動の一つの形がそこにある。今回、県平和委員会は常磐線の県内通過駅をできる限り配布することを申し合わせた。私たちの地道な草の根運動は必ず多くの人々の心をとらえ、理解してもらえる。そして改憲という大きな山を動かす事ができる。この事にひとり一人が不動の自信と確信を持って運動していくという気持ちを通のものにしたい。そんな事を再認識し久しぶりに充実した1日のスタートであった。残った300枚のチラシは二人で駅前周辺に配布した。足取りも軽く。



平和かわら版

451

月3回 発行

平和新聞茨城版

2006.10.5

発行：茨城県平和委員会

〒310-0912 水戸市見川5-127-281

Tel/Fax 029-251-2806

E-mail ibahei@amber.plala.or.jp



東海村での「国民保護訓練」を沿道から見て

東海村平和委員会 川崎 篤子



私たちは、有事法制は国民を統制する法律だと、様々な反対行動をとってきました。しかし法制化され、「国民保護法」がつくれ、その法のもとでの

訓練が、9月29日に東海村で実施されると聞きました。相当ものものしく行われるのかと、沿道から避難状況を聞いていました。

ところで、これまで行ってきた原子力防災訓練と、ほぼ変わらない様子でおこなわれた「国民保護訓練」でした。

東海村は、今度の訓練にあたって、7、8、9月号の広報で3回にわけて住民に知らせいましたが、一貫して文字通り「国民を保護するための訓練」だと言うものでし

た。今回の訓練では、村から指定された住民の自家用車に限った車が、要援護者の避難のために使われましたが、これは強制輸送動員につながるかと感じました。

翌日の新聞に「村民にとってはテロよりも放射性物質の放出の方が身近な脅威。どちらを優先すべきか、難しい訓練だった。」と村長の談話が掲載されましたが今後、否応無く訓練を優先させなければならなくなるだろうと不安にかられます。また、「本当のときは混乱しないか?。」と住民の不安の声も載せられていました。

福井、北海道に続く三回目の国指示の訓練実施ですが、7年前のJCO臨界事故後、不十分ながらも、確実に積み重ねてきた住民を交えて原子力防災訓練の実施を、いとも簡単に「国民保護訓練」に利用されたように思います。

原子力事故も恐ろしいのに、それにテロ攻撃だと二重の恐怖を煽って、小さな子供たちもまじえて訓練をおこない、原子力防災訓練となら変わらない見せ掛け、訓練に慣れさせそのウラでは、着々と国民を戦争に強制動員する体制を、整えているのではないのでしょうか。

第2回常任理事会のおしらせ

秋の取り組みが始まりご多忙の事と存じます。前回の常任理事会決定に基づき標記の会議を開きます。秋の取り組みの中間的なまとめと後半へ向けての運動強化を図りたいと思います。是非、ご出席下さる様お願いします。

記

と き：10月7日(土) 午後2時～5時

と ころ：県立青少年会館2階中研修室

議 題： 秋の取り組みの中間的なまとめ
後半に向けての運動強化
特に10・21県民集会
意見広告・ワイン販売等
仲間づくり
その他

さあ、稲刈り

(第13回 百里平和農園)



食糧と農業と平和を考える会いのイベント

9月23日(土)

心配された雨も降らず、台風もやってこないというまさに稲刈り日和のこの日、30人ほどで稲を刈りました。稲刈り、初体験の方もいましたが、誰も手を刈ることなく、とっても順調に稲を刈ることができました。

この日、完全週休二日制の特別国家公務員である「百里基地」のみなさんはお休みで、1機の戦闘機も飛ぶことなく、のんびりと鳥のさえずりを聞きながら平和をかみしめることができました。

稲刈り後の交流会では、南は沖縄の pinaapple、北は青森のリンゴジュースを味わいながら、平和クイズやヒューマンファーマーズの歌を楽しみながら秋の一日を過ごしました。

今年の米の出来は、天候不順のためにあまりよくはありませんでしたが、それでもおいしいお米(コシヒカリ)が穫れました。

今年の米の出来は、天候不順のためにあまりよくはありませんでしたが、それでもおいしいお米(コシヒカリ)が穫れました。

訃報

つくばみらい平和の会の会員・荒木昭人(元筑守平和の会会長・県理事)さんが、9月22日永眠しました。つつしんでご冥福をお祈り申し上げます。

事務局便

人見忠夫さんが事務所に寄っていった。ひたちなかの「九条の会」宣伝行動で彼がマイクで訴えていたから、ある主婦が「何故先生に喋らせないの。旗は私が持つから」と宮田茂博さんののぼり旗を取り上げ、最後まで宣伝行動に参加してくれただけです。聞く先生の教え子で彼も驚いたそうです。目で見える耳で聞ける宣伝は、必ず何かあると感想を語ってくれました。(ま)

10・14 教育基本法改悪反対大集会

in東京

2006年10月14日(土) 会場 明治公園

主催 10・14教育基本法改悪反対大集会実行委員会
連絡先：東京都教職員組合 TEL 03 (3230) 3891 FAX 03 (3262) 9705

会員の方の多数の参加をお願いします。

当集会場では、「教育基本法改悪反対」茨城連絡会(茨高教組)の旗の下に結集してください。